



2014

ミニディスクロージャー誌

第112期 営業の中間ご報告

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで

ごあいさつ



日頃より、長崎銀行を格別にお引き立ていただき、心からお礼申し上げます。

このたび、長崎銀行をより一層ご理解いただき、さらに身近に感じていただくために「ミニディスクロージャー誌第112期 営業の中間ご報告」を作成いたしました。本冊子では当行の平成26年度中間期の経営内容や考え方などをわかりやすく説明しております。皆さまのご理解を深めることができましたら幸いに存じます。

当行は、西日本シティ銀行グループの経営の迅速化・効率化、及びグループ各社との連携等を通じた経営基盤の強化を目的として、平成26年12月18日をもって株式会社西日本シティ銀行の完全子会社となります。完全子会社化以降につきましても、当行は地域に根ざし、地域とともに成長・発展していく金融機関を目指してまいります。

今後とも、皆さま方のなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

取締役頭取 **山本一雄**

○ Contents

経営理念／経営方針	2
決算ハイライト	3
資産の健全性	5
地域の皆さまとともに	7
トピックス	9
安心に向けた取組み	10
中間財務諸表	11
株式のご案内	12
ホームページのご案内／各種お問い合わせ先	13
ネットワーク一覧	14

○ プロフィール

(平成26年9月30日現在)

創業	● 大正元年（1912年）11月11日
資本金	● 41億円
総資産	● 2,675億円
自己資本比率	● 7.91%
預金・譲渡性預金残高	● 2,530億円
貸出金残高	● 2,288億円
店舗数	● 23か店
行員数	● 282名

※計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

経営理念／経営方針

経営理念

「お客さま本位」のもと
「健全経営」に徹し
「地域社会に奉仕」する

当行は、地域金融機関としてお客さまのご繁栄を願い、地域社会の発展に奉仕することを使命として、地域になくなくてはならない銀行を目指して、さらに努力してまいります。

経営方針

長崎銀行
中期経営計画

「**SMILE**(笑顔) and **ACTION**(行動)!!」
～ お客さまのために、地域のために、汗をかこう～

当行は、経営理念に基づいた「目指す銀行像」の早期実現に向け、平成26年4月より3年間の中期経営計画に取り組んでおります。

取組姿勢

- “地域に根ざした銀行” という存在感を示すため、全役職員がともに“考え、汗をかき行動”し、お客さまのニーズに迅速かつ的確に対応することで、地域と共存するお客さまの繁栄と地域発展に貢献します。
- 地域のお客さまとともに成長し続けていくため、当行が成し得る最大限の努力を惜しまず、全役職員が“笑顔”で、何事にも前向きに“行動”します。
- 国内トップレベルのノウハウを有する西日本シティ銀行（NCB）グループの総合力を最大限に活用します。

中期経営計画の概要

計画期間：平成26年4月～平成29年3月

目指す銀行像

「お客さま本位のもと、地域での存在感を示し、長崎でいちばん信頼され、愛される銀行」

主要施策（6つの基本戦略）

収益基盤の拡大

(リテール営業強化、顧客基盤拡充、預金調達力強化)

経営基盤の強化

(法令等遵守、経営環境変化等への柔軟な対応、財務基盤の充実、生産性向上)

お客さま目線に立ったサービス向上

(商品・サービス・利便性向上、インフラ整備)

営業態勢の高度化

(新情報システムの活用、高品質サービスの提供)

組織の活性化

(プロ意識のある人財育成、人的資源の有効活用、ES向上)

地域との共存共栄

(地域貢献、イメージ戦略)

さらに

NCBグループ内連携によるシナジー効果を最大限に追求

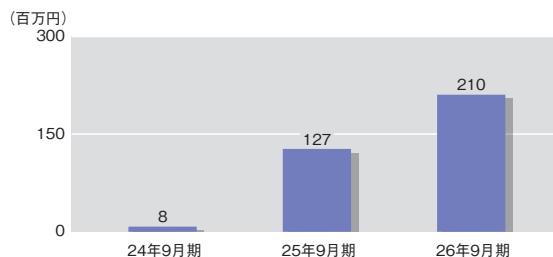
長崎銀行が進むべき方向性

「質・量ともに強固で競争力のある銀行」「魅力のある銀行」

損益

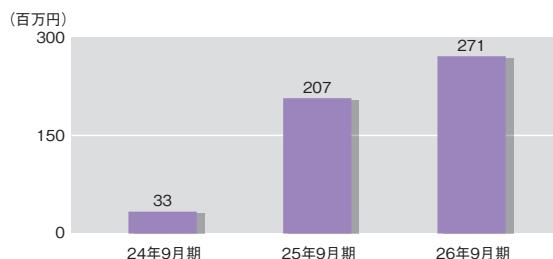
コア業務純益

コア業務純益は、貸出金利回りの上昇に伴う貸出金利息の増加を主因とする資金利益の増加及び経費の減少により、前中間期比83百万円増加し、2億10百万円となりました。



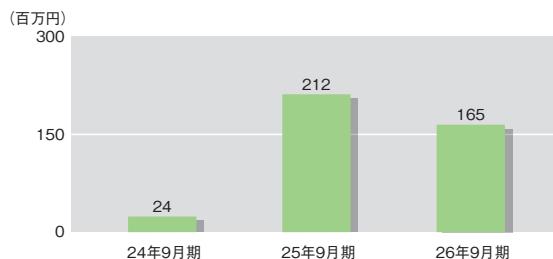
経常利益

経常利益は、コア業務純益の増加及び実質信用コストの減少により、前中間期比64百万円増加し、2億71百万円となりました。



中間純利益

中間純利益は、所有不動産の減損処理を実施した影響により、前中間期比47百万円減少し、1億65百万円となりました。

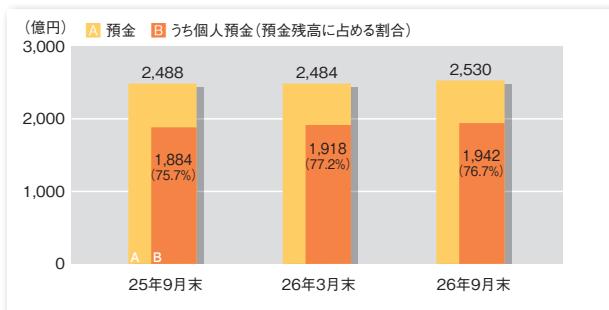


用語解説

- 1. コア業務純益とは** 預貸金業務などによる資金利益や投資信託等の販売手数料などの役員取引等収益などを含む業務粗利益から経費を差し引いたもので、銀行本来の業務の収益力を表す指標として一般的に用いられています。
- 2. 経常利益とは** 銀行の通常業務での利益を表したもので、通常業務で発生する収益（経常収益）から費用（経常費用）を差し引いたものです。
- 3. 中間純利益とは** 経常利益に特別に発生した利益と損失（特別利益、特別損失）と税金等を加減算したもので最終的な利益です。

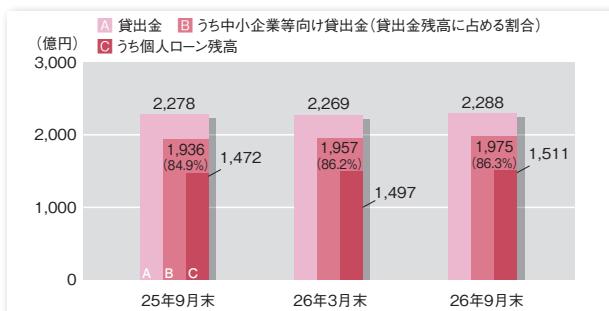
預金（譲渡性預金を含む）

預金（譲渡性預金を含む）は、積極的な営業活動を行いました結果、前事業年度末比46億円増加し、2,530億円となりました。また、個人預金は、前事業年度末比24億円増加し、1,942億円となりました。



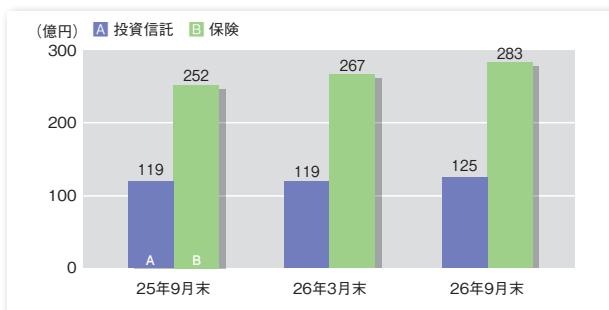
貸出金

貸出金は、個人・中小企業などのリテール部門を中心とした資金需要に積極的な対応を行いました結果、前事業年度末比19億円増加し、2,288億円となりました。また、個人ローン残高は、前事業年度末比14億円増加し、1,511億円となりました。中小企業等向け貸出金残高につきましても、前事業年度末比18億円増加し、1,975億円となりました。



預り資産

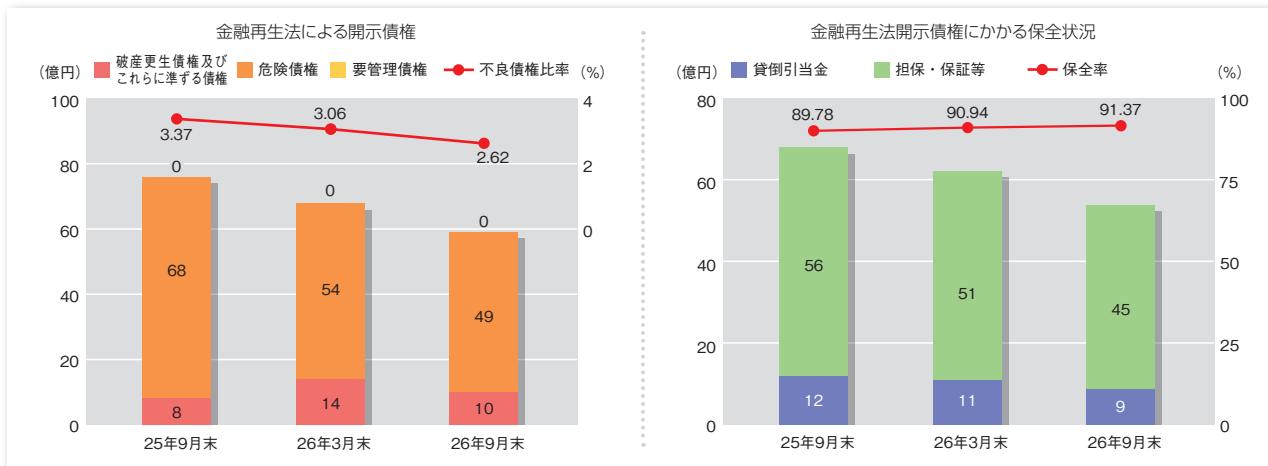
預り資産残高は、投資信託が前事業年度末比6億円増加し、125億円、保険が前事業年度末比16億円増加し、283億円となりました。



不良債権の状況

平成26年9月末における金融再生法ベースの不良債権残高は、前事業年度末比9億円減少し、60億円となり、不良債権比率は前事業年度末比0.44%低下し、2.62%となりました。

また、保全率については、91.37%と将来にわたる信用リスクにも対応できる水準を確保しております。今後も引き続き、不良債権残高の縮減を図るとともに、新規発生防止に努めてまいります。



○ 金融再生法に基づく開示債権の状況 (平成26年9月末)

(億円)

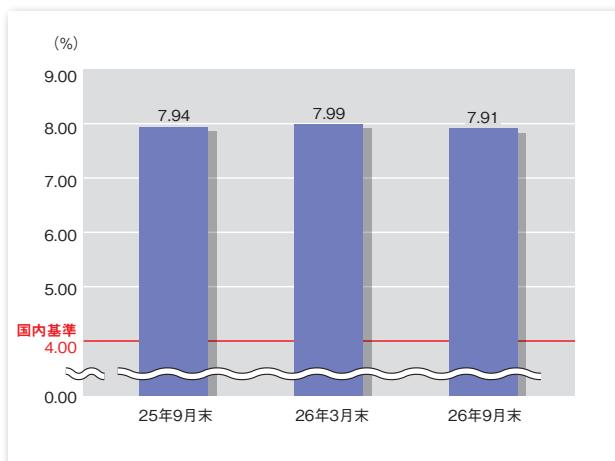
	債権額 (A)	貸倒引当金 (B)	担保・保証等 (C)	保全率 (B + C) ÷ (A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10	1	9	100.00%
危険債権	49	7	36	89.75%
要管理債権	0	0	0	71.47%
小計	60	9	45	91.37%
正常債権	2,230			
合計	2,290			

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
2. 危険債権 債務者が、経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約通りの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権。
3. 要管理債権 3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。
4. 正常債権 債務者の財政状況などに特段の問題が無く、上記以外に区分される債権。

自己資本比率

自己資本比率とは、総資産（資産の各項目にリスク・ウエイトを乗じて得た額の合計額）に対する自己資本の比率のことで、金融機関経営の健全性を示す重要な指標です。国内のみで営業を行っている銀行の自己資本比率は4%以上とされています。

当行の平成26年9月末の自己資本比率は、7.91%と国内基準を上回っております。



○ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

・ 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当行は、お客さまのニーズ・ビジネスサイクルに応じて、「法人営業室」「企業支援管理室」「営業店」が連携してサポートしております。

また、「経営革新等支援機関」の認定を受け、下記の外部機関・専門家と連携して中小企業のお客さまの支援を行う態勢を整備しております。

- ・ 外務省・日本貿易振興機構 等
- ・ 国土交通省（建設事業者アドバイザー事業）等、政府・地方公共団体
- ・ 東日本大震災事業者再生支援機構
- ・ 地域経済活性化支援機構
- ・ 中小企業再生支援協議会
- ・ 日本政策金融公庫
- ・ 長崎大学
- ・ 長崎県信用保証協会
- ・ 長崎商工会議所及び各商工会
- ・ 長崎事業再生ファンド（リサ・パートナーズ、リサ企業再生債権回収）
- ・ 認定支援機関（税理士・弁護士 等）

・ 中小企業の経営支援に関する取組み

① 当行は、お客さま企業のビジネスサイクルに応じたコンサルティング機能の発揮に取組んでおります。

創業・新規事業開発の支援・・・・・・・・・・経営革新等支援機関として積極的に取組み

「ながさき創業支援資金」の取扱開始

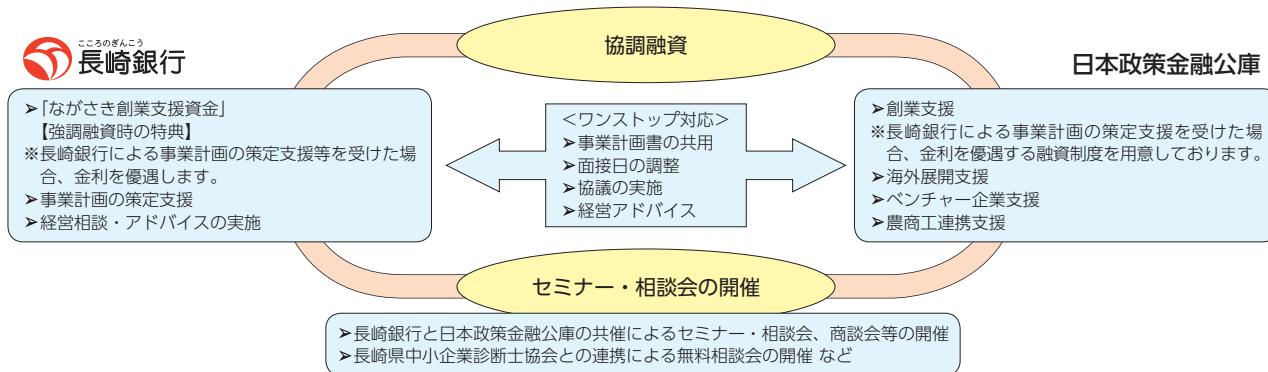
「ながさき新規開業医支援ローン」等

成長段階における支援・・・・・・・・・・「海外展開一貫ファストパス制度」への参加

商談会の実施 等

経営改善・事業再生・業種転換等の支援・・・改善計画の策定支援、モニタリング 等

② 海外展開支援、創業支援、企業再生、介護・福祉・医療支援、ベンチャー企業支援、農工商連携、経営革新推進等、中小企業者及び農林水産業者の振興に資するため、資金供給及び情報提供等の各分野に係る連携を円滑に行い、互いに協力し、地域経済の活性化の促進を図ることを目的に、株式会社日本政策金融公庫長崎支店、佐世保支店と「業務連携・協力に関する覚書」を平成26年9月25日に締結いたしました。



- ③不動産賃貸業の空室対策や物件管理に関して独自のノウハウを有する日本管理センター株式会社とビジネスマッチング契約を締結し、お客さまの経営支援を行っております。平成26年9月5日には、『最新の入居者ニーズに合わせた空室対策とは…』と題してセミナーを開催し、多くのお客さまにもご参加いただきました。



○ 商談会の開催

当行では、販路拡大とビジネスチャンスを提供する「商談会」を随時開催しております。

- ・「マルイ開業記念商談会」

開催日：平成26年9月3日・4日

商談先：(株)丸井

○ 金融円滑化推進への取組み

平成25年3月末をもって、中小企業金融円滑化法は終了いたしました。当行では引き続き「金融円滑化の取組みに関する方針」に基づき、新規のお借入れやお借入れ条件の変更、及び経営改善・事業再生支援等に係るお客さまからのご相談等に、従来と同様に迅速かつ適切に対応しております。

○ 「長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会」を応援しました

当行は、平成26年10月から11月にかけて開催された「長崎がんばらんば国体（第69回国民体育大会）」及び「長崎がんばらんば大会（第14回全国障害者スポーツ大会）」のオフィシャルスポンサーとして両大会を応援いたしました。

また、両大会の開会式・閉会式、及び競技会・リハーサル大会には、運営を支える運営ボランティアに多くの役職員が参加しました。



○ 公益財団法人長崎銀行奨学育成基金の運営

昭和48年の設立以来、数回にわたって増額してきた基本財産は、現在1億9,830万円となっております。

当財団は基本財産の運用利息で奨学金の貸与を行っており、平成26年3月末現在、延べ奨学生数177名、貸与残高2,272万円となっております。

また、当行と当財団は、地域文化の向上にお役立ていただくため、昭和57年からこれまでに長崎県立図書館ならびに長崎市立図書館へ約4,900冊の図書を寄贈させていただいております。

なお、当財団は、長崎県の教育界からも理事・評議員にご就任いただき運営を行っております。

○「インターネットde金利割引キャンペーン」実施中

平成26年12月1日～平成27年3月31日お借入分まで、「インターネットde金利割引キャンペーン」を実施しております。キャンペーン期間中に対象のフリーローン、目的ローンをインターネットの「すべて入力申込」で仮審査を行い、お借り入れたいただいたお客さまにつきましては、店頭表示金利（基準・割引金利）から0.2%金利を割引いたします。なお、同時に、新規にカードローンをご契約いただいたお客さまにはさらに0.05%金利を割引いたします。

また、対象のカードローンをインターネットの「すべて入力申込」で仮審査を行い、お借り入れたいただいたお客さまにつきましては、店頭表示金利（基準金利）から2.0%金利を割引いたします。

○「ながさきウィンターキャンペーン」実施中

平成26年11月4日～平成27年1月30日まで、「ながさきウィンターキャンペーン」を実施しております。本キャンペーンでは、ご好評にお応えし、「金利上乗せ定期預金」と「宝くじ付定期預金」を取扱っております。この機会にぜひご検討ください。（募集総額120億円になり次第、終了させていただきます。）

〈キャンペーン内容〉

「金利上乗せ定期預金」

キャンペーン期間中に、店頭にて新たに1年もの定期預金を20万円以上（1口：1,000万円未満）お預け入れの個人のお客さまへ、店頭表示金利に0.2%金利を上乗せいたします。

「宝くじ付定期預金」

キャンペーン期間中に、店頭にて新たに1年もの定期預金を100万円以上（1口：1,000万円未満）お預け入れの個人のお客さまへ、お預け入れ金額100万円を1口として、1口ごとに「ドリームジャンボ宝くじ5枚」を贈呈^{(*)1}いたします。

(*)1 宝くじは現物を贈呈せず、当行で保護預りとしてさせていただきます。宝くじ発売後に宝くじ番号が記載されたハガキをお届けのご住所へ郵送いたします。



○「ご来店感謝デー」の実施

平成26年12月15日・16日の2日間、当行全店で「ご来店感謝デー」を開催いたします。日頃のご愛顧への感謝の気持ちとして、各店、趣向を凝らした催しをご用意し、お客さまのご来店を心よりお待ちしております。

また、お客さまのご要望に合わせた各種定期預金等も取り揃えておりますので、ぜひこの機会にご検討ください。

「ご来店感謝デー」の内容につきましては、各店窓口^{(*)1}までお気軽にお問い合わせください。

(*)1 P.14ネットワーク一覧をご覧ください。

○年金のお受け取りは長崎銀行へ

当行では57歳以上の個人のお客さまで将来当行での年金のお受け取りをご予約いただけるお客さま、また、当行で年金をお受け取りのお客さまを対象として、当行・セブン銀行ATMの手数料が無料になるサービス^{(*)1}や、お得な定期預金の取扱い等、さまざまなサービスをご提供しております。

さらに、年金をお受け取りのご友人・お知り合いの方をご紹介いただいた方には、粗品をご用意しております。

また、社会保険労務士による「年金相談会」^{(*)2}を定期的で開催しておりますので、年金に対する疑問・不安等をお持ちの方はぜひご参加ください。

(*)1 別途「ながさきポイントサービス」へのお申し込みが必要となります。

(*)2 事前にご予約が必要です。

商品・サービスやキャンペーンの詳細につきましては、お近くの各店窓口または長崎銀行ダイレクトセンター（☎0120-296-919）までお気軽にお問い合わせください。



安心に向けた取組み

○ 反社会的勢力への対応について

当行は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力との関係遮断に向けた取組みを行っております。

政府が策定した「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」（平成19年6月19日犯罪対策閣僚会議幹事会申合せ）等を踏まえて、融資取引の約定書や普通預金規定等の各種規定を改定し、暴力団等の反社会的勢力を排除する条項（「暴力団排除条項」）を導入しております。

○ 金融犯罪への取組み

当行は、社会問題となっている「振り込め詐欺」をはじめとする金融犯罪を防止するための取組みを行っております。

平成25年4月より改正犯罪収益移転防止法が施行されたことに伴い、口座開設や多額の現金によるお取引を行う際には、ご本人であることの確認に加え、お取引の目的やご職業等（法人の場合は事業内容や実質的支配者等）の確認をお願いしております。

また、不正利用口座を検知した場合は、取引停止等の措置によりお客さまの財産保護に努めております。

なお、当行行員や警察官が電話や店舗外で暗証番号をお尋ねしたり、キャッシュカードをお預かりすることはありませんで、十分ご注意ください。

昨今、国内の銀行において、偽のログイン画面を表示させてパスワード等を盗み取るウィルスにより、ご利用のお客さまが知らない間に預金を引き出される犯罪が多発しています。

当行では、インターネットを介した銀行取引（ながさきインターネットバンキング、ながさきビジネスダイレクト）の提供にあたり、不正送金対策ソフト・ワンタイムパスワードの導入等、セキュリティ強化につとめてまいります。お客さまにおかれましても不正送金を防止するため、以下をはじめとすご対応をお願いいたします。

- パソコンには必ずセキュリティソフト（ウィルス対策ソフト）を導入し、最新版へのアップデートをお願いします。また、パソコンがウィルスに感染していないことを定期的にご確認ください。
- OSやブラウザ、その他パソコンにインストールされたソフトは、適宜、最新版へのアップデートをお願いいたします。
- IDやパスワード（暗証番号）等は決して第三者に知らせないでください。また、当行またはお客さま以外の第三者が指定したIDやパスワード（暗証番号）等は使用しないでください。
- パスワード等は、必ず定期的に変更されるようお願いいたします。なお、漏えい防止のため、同一パスワードの他のサービスでの使い回しは行わないようご注意ください。
- 心あたりのないメールに記載されているURLのクリッ

- ク、添付ファイルの開封は絶対に行わないでください。
- 当行がご提供・推奨する電子証明書などのセキュリティ対策サービスを積極的にご利用ください。
- ログインの際やログイン後に、IDや各種パスワードと暗証番号等をすべて一度に入力させたりすることはありません。そのような画面が表示された場合は絶対に入力せず、ただちに取引を中断のうえ下記へ連絡してください。
- インターネットカフェ等、不特定多数の方が使用するパソコンでは、インターネットバンキングは絶対に利用しないでください。お客さまが管理するパソコン以外でインターネットバンキングを利用された場合、IDやパスワード・暗証番号等が漏えいする危険があります。
- インターネットバンキングで使用するパソコンや無線LANルータ等は、利用時以外は可能な限り電源を切断するようお願いいたします。

長崎銀行 インターネットバンキングサポートセンター **0120-338-180**【受付時間】平日 9:00~17:00

中間財務諸表

中間貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	33,665
貸出金	228,801
その他資産	798
その他の資産	798
有形固定資産	4,916
無形固定資産	86
繰延税金資産	284
支払承諾見返	59
貸倒引当金	△1,064
資産の部合計	267,547

(単位：百万円)

科目	金額
負債の部	
預金	229,378
譲渡性預金	23,660
借入金	3,500
その他負債	833
未払法人税等	14
リース債務	18
資産除去債務	13
その他の負債	787
退職給付引当金	704
役員退職慰労引当金	23
睡眠預金払戻損失引当金	33
偶発損失引当金	51
再評価に係る繰延税金負債	702
支払承諾	59
負債の部合計	258,947
純資産の部	
資本金	4,121
資本剰余金	2,500
その他資本剰余金	2,500
利益剰余金	802
利益準備金	185
その他利益剰余金	617
繰越利益剰余金	617
自己株式	△35
株主資本合計	7,388
土地再評価差額金	1,211
評価・換算差額等合計	1,211
純資産の部合計	8,600
負債及び純資産の部合計	267,547

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	2,897
資金運用収益	2,264
(うち貸出金利息)	(2,136)
役務取引等収益	341
その他経常収益	290
経常費用	2,626
資金調達費用	202
(うち預金利息)	(152)
役務取引等費用	492
営業経費	1,726
その他経常費用	205
経常利益	271
特別利益	0
固定資産処分益	0
特別損失	145
固定資産処分損	4
減損損失	140
税引前中間純利益	126
法人税、住民税及び事業税	5
法人税等調整額	△44
法人税等合計	△39
中間純利益	165

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本計
		その他資本剰余金	資本剰余金計		繰上利益剰余金	利益剰余金計		
当期首残高	4,121	2,500	2,500	180	555	735	△35	7,321
会計方針の変更による累積的影響額					△156	△156		△156
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,121	2,500	2,500	180	399	579	△35	7,165
当中間期変動額								
利益準備金の積立				5	△5	-		
剰余金の配当					△25	△25		△25
中間純利益					165	165		165
自己株式の取得							△0	△0
土地再評価差額金の取崩 株主資本以外の当中間期変動額(純額)					82	82		82
当中間期変動額合計	-	-	-	5	218	223	△0	223
当中間期末残高	4,121	2,500	2,500	185	617	802	△35	7,388

	評価・換算差額等		純資産合計
	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,294	1,294	8,615
会計方針の変更による累積的影響額			△156
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,294	1,294	8,459
当中間期変動額			
利益準備金の積立			
剰余金の配当			△25
中間純利益			165
自己株式の取得			△0
土地再評価差額金の取崩 株主資本以外の当中間期変動額(純額)	△82	△82	△82
当中間期変動額合計	△82	△82	140
当中間期末残高	1,211	1,211	8,600

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

○ 株式会社のご案内

決算日	毎年3月31日に決算を行います。
定時株主総会	毎年4月1日から3か月以内に開催いたします。
配当金	毎年3月31日最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。 なお、中間配当を行う場合は、毎年9月30日最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者にお支払いいたします。
基準日	定時株主総会の基準日については3月31日といたします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告方法	電子公告による公告とし、当行ホームページ (http://www.nagasakibank.co.jp) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞及び福岡市において発行する西日本新聞に掲載いたします。

株主名簿 管理 簿人	東京都中央区日本橋茅場町1丁目2番4号 日本証券代行株式会社
株式事務 取扱 場所	〒810-0001 福岡市中央区天神2丁目14番2号 日本証券代行株式会社福岡支店 電話 福岡 (092) 741-0284
郵便物送付先 お問合せ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎0120-707-843
同取次所	日本証券代行株式会社 本店 三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

ホームページのご案内／各種お問い合わせ先

○ ホームページのご案内

ホームページにて当行の商品情報、
キャンペーン情報などを掲載しております。

<http://www.nagasakibank.co.jp>



○ 各種お問い合わせ先

● 当行各種お問い合わせ先

お問い合わせ内容		受付時間	連絡先
通帳・カード・印鑑の紛失・盗難のお届け		月～金曜日（銀行の休業日を除く） 8：45～18：00	各お取引店
		24時間365日	ATM監視センター 095-849-6092
振り込み詐欺や預金不正払戻等金融犯罪被害に関するご相談		月～金曜日（銀行の休業日を除く） 9：00～17：00	事務部 095-844-5171
苦情・ご意見・ご要望等		月～金曜日（銀行の休業日を除く） 9：00～17：00	人事総務部 お客さま相談室 095-829-4100
金融円滑化に関する ご相談	中小企業者のお客さま	月～金曜日（銀行の休業日を除く） 8：45～18：00	すべての営業店窓口
	住宅ローンご利用のお客さま	月～金曜日 10：00～19：00 土・日曜日 9：00～17：00 ※但し、毎週水曜日、祝日（祝日が日曜日の場合 翌月曜日）、12/31～1/3は定休日	ながさきローンプラザ 0120-64-7171
	苦情相談電話窓口	月～金曜日（銀行の休業日を除く） 9：00～17：00	人事総務部 お客さま相談室内 0120-855-875
住宅ローンに関するご相談		月～金曜日 10：00～19：00 土・日曜日 9：00～17：00 ※但し、毎週水曜日、祝日（祝日が日曜日の場合 翌月曜日）、12/31～1/3は定休日	ながさきローンプラザ 0120-64-7171
インターネットバンキング・ビジネスダイレクト・ モバイルバンキングに関するご相談		月～金曜日（銀行の休業日を除く） 9：00～17：00	長崎銀行 インターネットバンキング サポートセンター 0120-338-180

● 全国銀行協会相談室

「全国銀行協会相談室」は、銀行に関する様々なご相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受け付けるための窓口として、全国銀行協会が運営しております。ご相談・ご照会等は無料です。

詳しくは、全国銀行協会のホームページ（<http://www.zenginkyo.or.jp/adr/>）をご参照ください。

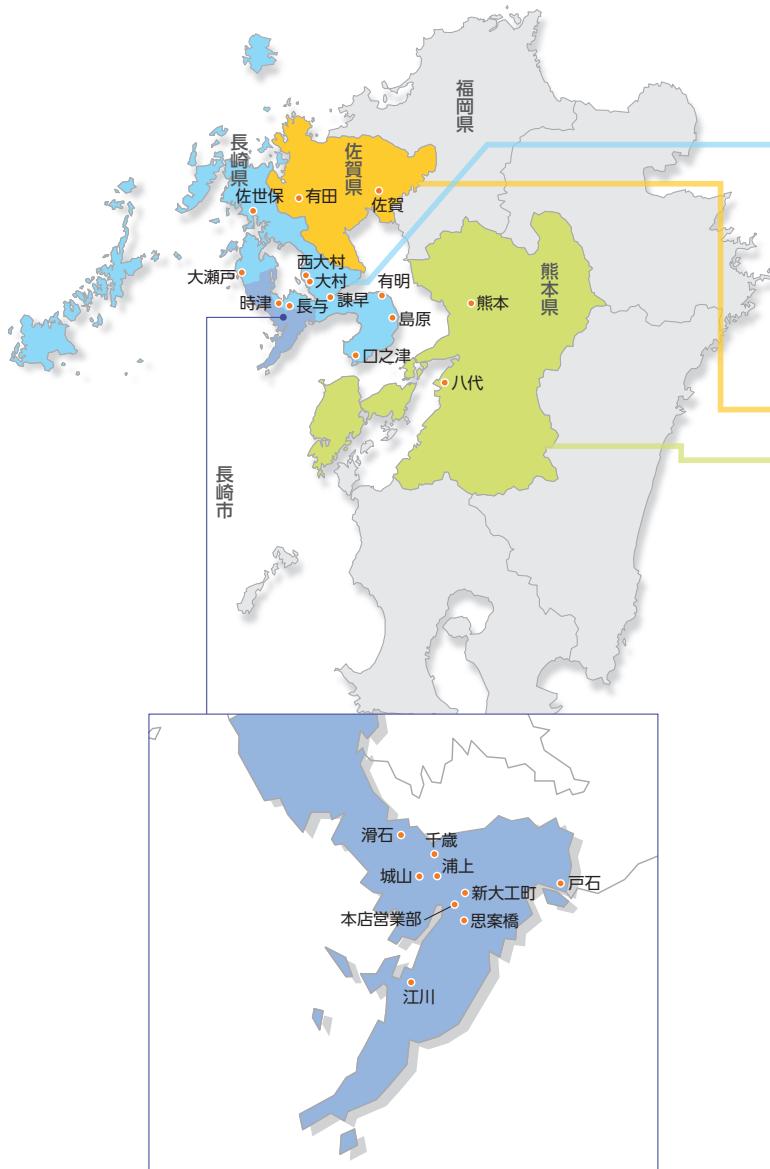
また、「全国銀行協会相談室」がお客さまからの苦情の申出を受け、原則として2ヶ月を経過してもトラブルが解決しない場合には、「あっせん委員会」をご利用いただけます。詳しくは全国銀行協会にお尋ねください。

電話番号	受付時間
0570-017109 または 03-5252-3772	月～金曜日（銀行の休業日を除く） 9：00～17：00

※全国銀行協会は銀行法及び農林中央金庫法上の指定紛争解決機関です。

ネットワーク一覧

店舗配置図 (平成26年11月30日現在)



店舗一覧

(平成26年11月30日現在)

長崎市	◎☆本店営業部	☎095-825-4161
	◎☆千歳支店	☎095-849-1130
	◎☆浦上支店	☎095-844-0104
	◎☆新大工町支店	☎095-826-6361
	☆思案橋支店	☎095-826-7146
	◎☆滑石支店	☎095-856-2161
	☆江川支店	☎095-878-5115
	☆城山支店	☎095-847-1020
	◎☆戸石支店	☎095-830-1121
	長崎県	◎☆長与支店
◎☆時津支店		☎095-840-2230
◎☆諫早支店		☎0957-22-3347
◎☆大村支店		☎0957-52-3181
◎☆島原支店		☎0957-62-4121
◎☆口之津支店		☎0957-86-4151
◎☆有明支店		☎0957-68-1131
☆西大村支店		☎0957-53-6210
◎☆佐世保支店		☎0956-22-6171
◎☆大瀬戸支店		☎0959-22-0073
佐賀県	☆佐賀支店	☎0952-24-2281
	☆有田支店	☎0955-42-4104
熊本県	☆熊本支店	☎096-352-7155
	☆八代支店	☎0965-32-3161

ローンプラザ

長崎県	ながさきローンプラザ	☎0120-64-7171
-----	------------	---------------

店舗外ATMコーナー

(平成26年11月30日現在)

長崎市	◎☆三原台病院
	◎☆ゆめタウン夢彩都
	◎☆アミュープラザ長崎
	◎住吉町
	◎昭和
	◎道の尾
	◎☆みらい長崎ココウォーク
	◎☆浜
	◎☆滑石ショッピングセンター
	◎☆ジョイフルサンショッピングプラザ江川店
長崎県	◎☆イオン東長崎ショッピングセンター
	◎☆イオン時津ショッピングセンター
	◎福田
	◎☆イオン大村ショッピングセンター
◎☆まるたか富の原店	

(注) ◎…土曜日、日曜日、祝日にATMコーナーがご利用いただけます。
 ☆…視覚障がい者対応ATM(音声案内機能付ATM)を設置しております。

ATM提携サービス



セブン銀行



ゆうちょ銀行

(注) 「ながさきポイントサービス」にご加入いただいているお客さまは、セブン銀行ATMについては「ステージ1」以上、ゆうちょ銀行ATMについては「ステージ3」で、ご利用手数料が無料となります。〔ながさきポイントサービス〕は別途お申込が必要となります。
 上記以外のお客さまは、提携先所定の手数料が必要となります。

